

CALLシステム CaLabo EXの特長

■ デュアルモニタ構成

授業をコントロールするコントローラ画面と先生PC画面は1台のPCに2台のモニタを接続したデュアルモニタ構成です。



- 1つのマウス・キーボードで操作でき、授業中も操作に戸惑いません。

■ 多様な授業／活動に対応

教材の提示、学習者のトレーニング、モニタ／インカムによる学習者の個別指導はもとより、Webサイトの教材を活用した授業や、通訳／翻訳の授業にも対応できる機能を揃えています。



- 授業により目的や使い方はさまざま。多様な授業に対応した機能をご用意しています。

■ フレキシブルな会話練習

ペアや3人以上の会話練習で、会話練習の途中でも会話相手を自由に組み替えたり、遅ってきた学習者を組み入れたりすることができます。

- 遅刻者のために授業を止める必要がありません。

■ グループワーク

2人以上のグループで、会話しながら1人の画面を操作し、協同作業することができます。

- 会話だけでなく、画面も共有できます。



■ ドラッグ＆ドロップによる直感的な操作

「教材を開く」「ファイルを配布」「Webサイトを一斉に起動」などの操作が対象をドラッグ＆ドロップすることで実行できます



- 対象をドラッグ＆ドロップで起動する直感的な操作です。

CALLシステム CaLabo EX 機能一覧

詳細の操作は、別紙「簡易マニュアル」をご参照ください。

CALL機能

項目	簡易マニュアル 記載ページ
先生画面／音声送出	14ページ
モニタ／サムネイル表示	17、7ページ
インカム	19ページ
モデル	21ページ
電子指示棒	19ページ
ペア会話	23ページ
グループ会話	23ページ
会話録音	25、26ページ
画面共有	28ページ
ペア内のメンバー指定	24ページ
チャット	30、40ページ
先生呼び出し	74ページ
アナライザー	44~47ページ
小テスト	52~56ページ
評価シート	48~51ページ
ファイル配布／回収	41、42ページ
ファイル提出	43ページ
自動抽選	22ページ

ムービー テレコ

項目	簡易マニュアル 記載ページ
再生	65ページ
録音	64ページ
画面表示切り替え	65ページ
ブックマーク	67ページ
ダビング	64ページ
キーマッピング	72ページ
スピードコントロール	72ページ
ピッチ波形表示	59ページ
キャプション	59ページ
Teaching／SelfLearning	60ページ
録音回収・一斉保存	69ページ
一斉起動／終了	61ページ
持ち帰り学習	73ページ

PC管理機能

項目	簡易マニュアル 記載ページ
操作ロック／ブラックアウト	13ページ
座席アイコン表示	7ページ
電源管理	8ページ
リモート起動	57ページ
アプリケーション監視	7ページ
URL一斉表示	16ページ
Web制限／プログラム制限	57ページ

出席管理機能

項目	簡易マニュアル 記載ページ
出席票	9ページ
出席結果保存	10、11ページ

CaLabo EX Ver.8.2 クイックリファレンス カード

座席アイコン :
座席アイコンを選択し、機能ボタンをクリック
⇒選択した学習者を対象として機能を実行
座席アイコンを選択せずに、機能ボタンをクリック
⇒参加者全員を対象として機能を実行

音声のみモード :
モニタ／インカム／モデルを音声のみで実行

機能ボタン

機能パネル :
学習者への指導、学習者間の活動、個別学習
→次ページへ

[聞かせる] :
先生が指定した音声を学習者のヘッドセットに聞かせる

[見せる] :
先生が指定した映像や先生PC画面を学習者の画面で見る
※下の「教材選択」でソースを選ぶ

教材選択 :
[聞かせる][見せる]のソースを選ぶ
[MIC] : 先生マイク音声
[PC] : 先生PCの音
[MIC+PC] :
先生のヘッドセットのマイク音声と先生PC音声のミックス

グループタブ :
グループワーク、ムービーテレコのグループ制御で使用
ドラッグ＆ドロップで学習者をグループに入れる
グループのメンバーを選択

[ALL CALL] : 先生マイク音声を全員のヘッドセットに聞かせる
[メッセージ送信] : 簡単なメッセージを送る
[操作ロック／ブラックアウト] : 学習者のPC操作を禁止する
[Web禁止] : Web閲覧を一時的に禁止する
['呼'に応える] : 学習者からの呼び出しに応える(インカム状態)

アプリ:
その他機能の起動
管理機能:
出席や電源の管理
→詳細は次ページへ



CaLabo EX Ver.8.2 クイックリファレンス カード



教材提示 画面受信

オートモニタ メモ

[モニタ]:

学習者PC画面や音声をモニタ
(巡回モニタを含む)

[インカム]:

学習者のPC画面を操作／通話

[モデル]:

発表者のPC画面を全員に見せる
発表者の音声を全員に聞かせる

[会話]:

ペアや8人までで会話
(ランダム／座席順／縦ペア／横ペア)

[グループワーク]:

グループリーダーの画面を共有し、会話

[チャット]:

チャットボードを起動し、チャット

[配布・回収] [提出]:

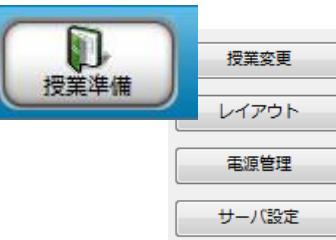
学習者にファイルをコピーする
学習者からファイルを集め
る
学習者にファイルを提出させる

[ムービーテレコ]:

ムービーテレコを起動し、映像・音声を
一斉配信、Self-Learningで個別学習

画面受信パネル:

モニタ時にメモ／評点をつける



[授業変更]:

他の設定で授業を始める

[電源管理]:

学習者PCを電源ON/OFF／再起動
／ログオフ



[プログラム起動]:

学習者のアプリケーションを一斉に起動する

[IE一斉コントロール]:

指定したWebサイトをIEで一斉起動

[ホワイトボード]:

ホワイトボードを共有し、皆で描き込む

[Webサイト禁止／許可]:

学習者に見せる／見せないサイトのURLを登録し、実行する

[プログラム禁止／許可]:

学習者に使わせる／使わせないプログラムを登録し、実行する

[デスクトップ録画]:

先生画面の操作手順を録画し、学習者に配信する

[タイマー制御]:

操作ロックなどの機能を実行時間を指定して実行あるいは解除する

[ボリューム制御]:

先生側／学習者側の音量を変更する
※学習者側は一括変更

[アナライザー]:

多肢選択・正誤・記述問題を出題してその場でクラス全体の理解度を把握する

[小テスト]:

問題の作成／出題／結果表示する

[評価シート]:

評価シートを配布し、学習者に相互評価させる



[出席票配布]:

出席票を配布し名前を入力させる

[出席履歴管理]:

出席結果ファイルを集計し出席簿を作成

[出席票締切]:

以降に出席した学習者を遅刻者とする

[出席結果保存]:

出席者情報をCSVファイルに保存する